

健康で豊かに暮らせる環境づくりと地域活性を目的に ポーラ、青森県との包括連携協定を締結

株式会社ポーラ（本社：東京都品川区、社長：及川美紀）は、この度、青森県（知事：宮下 宗一郎）と、健康で豊かに暮らせる環境づくりと地域活性を目指した連携と協働に関する協定を締結しました。本協定は、双方の資源を有効に活用した協働の取組を推進することにより、青森県及びポーラが地域の活性化及び県民サービスの向上を図ることを目的に締結されたものです。

青森県では現在約28のポーラショップ、20代～90代までの約268人のビューティーディレクター※が、ビジネスリーダーとして活躍しています。

ポーラは、全社の行動指針として「We Care More. 世界を変える、心づかいを。」と掲げ、美容と健康という枠組みにとらわれず、人・社会・地球、そのすべてをケアするために、一人ひとりが何ができるかを考え取り組んでいます。また、2029年に迎える創業100周年に向けて定めた「サステナビリティ方針」では、私と社会の可能性を信じられる、つながりであふれる社会を目指し、2029年までのSDGsの目標数値を設定しました。本協定の締結をきっかけに、青森県民の皆さまが自らの主体的選択によって自分の可能性を広げ、地域でいきいきと活躍できる社会を、県の皆さまとともに築いていきます。

※：全国に展開するポーラのショップの中で、カウンセリングやエステなどをはじめとした美容を通じてお客さまのありたい姿を引き出し価値を提案する、プロフェッショナルな販売員。

締結事項

1. 就職支援に関すること

- 県内就職促進に向けたポーラ職員等のあおり女子就活・定着サポーター「あおりなでしこ」への就任（現1名）及び関連イベントへの協力
- 県内高等学校からの要請に応じた就活メーク講座の実施

2. 女性活躍支援に関すること

- 仕事と育児・家庭の両立及び仕事と生活の調和（ワークライフバランス）に向けた取組推進
- ポーラ職員等による「女性の能力活用」への取組推進
- 県主催の女性活躍及び男女共同参画関連イベントへのブース出店協力

3. 高齢者の健康づくりに関すること

- 高齢者の生きがいづくりのための「つどいの場」や特別養護老人ホーム等でのメークサービス・美容サポートの実施

4. 出会い及び結婚支援に関すること

- 婚活メークサービス及び指導の実施
- 婚活イベント等での美容ブース設置やメーク講座の実施

5. 県産品等の周知に関すること

- 県アンテナショップ「あおり北彩館」での県産品等のPRイベントへの協力
- ポーラ本社社員食堂での青森物産フェア等の開催
- 県産の機能性食材を使用した商品開発への協力

6. SDGsに関すること

- 住み続けられるまちづくりとして、清掃活動、化粧品の空き箱回収、リユース活動等の環境問題に対する取組の実施

7. その他県民サービス向上及び地域社会の活性化に関すること

- 県政や暮らしに関する県政情報の周知への協力
- 交通事故・特殊詐欺被害の防止、犯罪被害者支援活動の推進及び平常時の防災意識啓発等、県民の安全・安心な暮らしを守る情報の周知への協力



締結式の様子

（左：株式会社ポーラ 代表取締役社長 及川美紀、右：青森県知事 宮下 宗一郎氏）